

CAMPUS GUIDE 2011
NATIONAL FISHERIES UNIVERSITY



は海響館提供



独立行政法人
水産大学校

〒759-6595 山口県下関市永田本町二丁目7番1号
TEL 083-286-5113 FAX 083-286-2294
<http://www.fish-u.ac.jp/>



水産大学校案内

CAMPUS GUIDE 2011 NATIONAL FISHERIES UNIVERSITY



海から食卓まで 水産のあらゆる分野を学ぶ

船のエンジンや魚の輸送技術の開発などについての教育

■ 海洋機械工学科

船の運航や海の恵み（魚など）を効率よく獲るための教育

■ 海洋生産管理学科

生態系を考え、水産資源を増やす、基礎から先端までの教育

■ 生物生産学科

健康によい水産物はたらきや加工、水産食品の安全性などについての教育

■ 食品科学科

水産物が食卓に届くまでの流れとそれに関わる経営などについての教育

■ 水産流通経営学科

幅広く海の仕事をカバーする水産大学校の5学科 めざせる職業

水産流通経営学科

- ・ 漁協などの団体
- ・ 水産流通会社
- ・ 水産会社
- ・ 水産関係の公務員 など

海洋生産管理学科

- ・ 船の船長
- ・ エコ漁網開発の研究者
- ・ 水産会社
- ・ 水産関係の公務員 など

海洋機械工学科

- ・ 船の機関長
- ・ 冷凍装置の設計者
- ・ 造船所の設計者
- ・ 水産関係の公務員 など

食品科学科

- ・ 水産食品メーカー
- ・ 水産物の食品開発・研究者
- ・ 食品衛生の管理・監視担当者
- ・ 水産関係の公務員 など

生物生産学科

- ・ 海・川などの環境の研究者
- ・ 魚の病気などの研究者
- ・ 水産会社
- ・ 水産関係の公務員 など

○水産大学の教育課程

取得学位：学士（水産学）

水産流通経営学科 08

海洋生産管理学科 12

海洋機械工学科 16

食品科学科 20

生物生産学科 24

取得資格：海技士（航海、機関）

専攻科 28

取得学位：修士（水産学）

水産学研究科 30

○付属教育施設

練習船：耕洋丸、天鷹丸など 32



○入学試験の特徴

- ①主に、毎年秋に行われる推薦入試A、B、Cと、2月11日（建国記念日）に行われる一般入試がありますが、全ての国・公立大学との併願が可能です。
- ②いずれの入試においても、センター試験の受験を必要としません。
- ③募集は、各学科毎に行っており、第2志望まで併願ができます。
- ④一般入試の出願期間は平成23年1月5日（水）から1月21日（金）で、センター試験後も出願できます。

○学生支援体制 36

- ①生活支援：奨学制度
入学料免除
授業料免除
学生寮
アパート等の紹介、課外活動
- ②就職支援：合同企業説明会
公務員採用試験及び一般企業就職採用試験受験対策講座
公務員ガイダンス
就職ガイダンス





水産大学校のアドミッションポリシー

(入学者受け入れ方針)

水産大学校では、次のような学生を求めています。

- 水産業及びその関連分野に関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲が旺盛で、世界での活躍を目指す学生
- 自然と人類の共生を真剣に考え、未知の分野の探求に情熱を持って取り組もうとする学生



教育理念

水産に関する学理及び
技術の教授及び研究を行うことにより、
水産業及びその関連分野を担う人材を育成します。



教育目標

- 水産に関する幅広い見識と技術を身につけさせ、現場での問題解決能力を養います。
- 豊かな創造性と水産界のリーダーとしての実践的指導力を養います。
- 世界で活躍する基盤となる幅広い視野と能力を養います。

設置目的

水産大学校の設置目的は、法律（独立行政法人水産大学校法）により定められています。

「水産に関する学理及び技術の教授及び研究を行うことにより、水産業を担う人材の育成を図る（第3条抜粋）」

水産政策の課題

水産大学校では、水産政策の課題に応える教育研究を行っています。

- 水産資源の適切な管理、漁場環境保全
- 水産物の安全・安心の確保
- 漁業、加工流通業及び関連業種の経営基盤の強化と改革
- 水産業の改革の担い手育成（水産基本法第23条）

水産に貢献する人材育成

- 水産の技術や経営、政策等に関する幅広い見識と技術を身に付けた人材
- 農林水産省の下に設置された高等教育機関として、政策課題に対応し、実学に立脚した人材
- 創造性豊かで水産現場での問題解決能力を備えた人材

教育・研究の特色

水産大学校では、次のような特色のある教育研究を行っています。

- 水産政策・流通・経営等を重視したカリキュラム
- 海や水産物、魚食に慣れ親しむための教育やインターンシップ
- 練習船を用いた実習や産業界との連携による実学教育
- 水産行政・産業界へ貢献する研究活動

水産大学校の沿革

昭和16年4月

朝鮮総督府釜山高等水産学校設立

昭和19年4月

釜山水産専門学校と改称

昭和20年8月

終戦に伴い釜山水産専門学校は解散

昭和20年12月

農林省は釜山水産専門学校引き揚げ学生の
水産講習所への転入学を許可

昭和21年5月

水産講習所下関分所を開設し、
漁業、製造及び養殖の3科を設置

昭和22年4月

水産講習所は第一水産講習所と改称、
下関分所は第二水産講習所となり漁業、
製造、機関及び増殖の4科を設置

昭和25年8月

教養学科を設置

昭和27年4月

第二水産講習所を水産講習所と改称(25.4
第一水産講習所は東京水産大学(現 国立大
学法人 東京海洋大学)として文部省に移管)

昭和38年1月

水産講習所を水産大学校と改称



独立行政法人 水産大学校理事長
鷺尾 圭司

水産大学校は、昭和16年朝鮮総督府によって現在の韓国の釜山に釜山高等水産学校として創立されました。昭和20年終戦にともない同学校は解散となり、農林省はその引き揚げ学生に対して、同省所管の水産講習所（現在の東京海洋大学）へ転入学を許可し、再就学させるために昭和21年水産講習所下関分所を開設しました。その後、昭和27年に第一水産講習所であった現在の東京海洋大学が文部科学省に移管され、本校は第二水産講習所から水産講習所、昭和38年には水産大学校と改称し、さらに改組等を経て現在に至っています。

平成4年3月

学位授与機構より本校卒業生には大学卒業相当として学士（水産学）の学位が授与される

平成6年4月

水産学研究科（大学院修士課程相当）を開設し、論文審査に合格した者に学位授与機構より修士（水産学）の学位が授与される

平成9年4月

学科改組により学科名及び教室・講座名を改称

平成13年4月

独立行政法人水産大学校と改称

平成17年4月

一部学科名（食品化学科を食品科学科）及び講座名を改称

平成20年4月

水産情報経営学科を水産流通経営学科と改称

世界的な食料危機と地球環境改善を
海から解決するリーダーを育成！

校長あいさつ

独立行政法人 水産大学校校長
農学博士 山元 憲一

今、世界は爆発的な人口増加、砂漠化の進行、異常気象などにより、食料と環境の危機に直面しています。周囲を海に囲まれた我が国は、海的环境保全に努めながら水産資源を維持管理して、海から食料を確保することを常に考えておかなければなりません。

水産大学校は、生命のふるさとである豊かな海を利用し、食料と環境の問題を解決する人材を育成してきました。教室・実験室では、海洋生産、海洋環境、船舶運航、船用機関、水産機械、食品加工、食の安全、水産生物、マーケティングなど、学科毎に特色のある講義や実験・実習が行われます。さらに、教室・実験室で得た知識や技術を体験的に学ぶため、2隻の大型練習船を



使って洋上教育や寄港地の実態調査なども行われ、食料と環境の問題解決に密着した実学教育を実施しています。

68年の歴史を持つ水産大学校は、水産の二文字を冠する我が国唯一の高等教育機関で就職率ほぼ100%を誇ります。本校での学生生活で、輝かしい青春のアルバムを作り上げ、豊かな教養と高度の専門的知識・技術を持つ有能な人材になることを願っています。



学生部長あいさつ

独立行政法人 水産大学校学生部長
博士(工学) 前田 和幸

女子48名収容)もあり、自然環境や経済性等の生活環境に恵まれています。

本校の特色の一つとして、国際総トン数2,703トンの「耕洋丸」と1,020トンの「天鷹丸」という2隻の練習船による乗船実習があります。この実習により、海洋観測や操船・機関実習等や寄港地での現地調査を行います。また、専攻科へ進学して海技士のライセンスを取得する学生を対象として、4年次に南太平洋（オーストラリア、ニュージーランドなど）、インド洋（タイ、シンガポールなど）方面への遠洋航海があり、鯨やイルカが泳ぐ360度海に囲まれた外洋を体験できます。

以上、本校の特色を述べさせていただきましたが、興味を持たれた方はまずホームページをご覧ください。是非一度訪問してみてください。ご連絡いただければ、いつでも対応いたします。

水産大学校は農林水産省を主務省とする4年制大学校で、卒業すると学士(水産学)の学位が授与されます。卒業後、本校の水産学研究科(修業年限2年:修士の学位が取得可能)、専攻科(修業年限1年)や他大学の大学院に進学できます。専攻科に進学すると、国際的なライセンスである海技士(航海または機関)の免許が取得できます。このライセンスが取得できる大学は、国内では数箇所しかなく、本校の特色の一つになっています。

授業料は国立大学とほぼ同額で、授業料免除制度、奨学金制度なども国立大学に準じており、全室個室の学生寮(男子129名、

水産大学校とはどんなところ

JABEE教育

JABEEとは、本校の教育プログラム（カリキュラム・教員組織・設備等）が社会の要求する教育水準を満たしているかを外部機関（JABEE）による審査を受けることで、その水準を満たしていると認定され、文部科学省から技術士第一次試験が免除されると修習技術者となり、技術士補としての登録が可能となります。また、技術士補の資格を取得した者が、一定の社会経験を経て、二次試験に合格した場合には、技術士としての資格が与えられ、国際的に高い評価を受けることとなります。

本校は、2008年にこれを受審し、現在JABEEプログラム認定校となっています。

カリキュラムの特色

- ①水産全般に関する基本的な知識と各専門分野の教育を体系的に組み合わせ、水産の専門家を育成するカリキュラムを実施しています。
- ②主体的に水産業およびその関連分野を担う有意な人材を育成するため、低学年での動機付け教育から高度の専門教育までを、講義と実習（乗船実習を含む）等や実地教育をくさび状に組み合わせた体系的なカリキュラムを実施しています。
- ③水産（海や水産物、魚食等）に自然に慣れ親しめるカリキュラムを実施しています。
- ④水産庁幹部職員や各分野の現場の第一線に立つ講師による講義を行い、水産行政・産業界・消費者等の最新の動向を的確に教育に反映しています。
- ⑤国際共同調査や学会・シンポジウム等、関連ある催しに参加できるよう配慮しています。
- ⑥高校から大学レベルの教育内容に円滑に移行させるため、理数系科目の「基礎セミナー」を実施し、リメディアル教育の充実を図り、基礎教育の強化に努めています。

共通教育科目のラインナップ

教養教育科目			共通基礎科目	水産一般科目
人文科学系	社会科学系	外国語系		
哲学 心理学 文学 海洋文学	法学 国際社会と法 社会学 歴史学 技術者倫理	第一（英語） 第二（ドイツ語） //（中国語） //（スペイン語）	経済学 基礎解析学 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 情報科学 確率統計学 コンピュータ基礎 資源動態学 応用物理学 水産化学 応用生物学	水産学概論 水産と流通経営 海と漁業生産 海洋環境と機械 水産食品科学 水産と生物

※共通教育科目及び各学科専門教育科目のシラバスは、ホームページ（<http://www.fish-u.ac.jp/>）の「入学案内」欄に掲載されています。

水産流通経営学科



水産流通経営学科長
博士（水産学）
教授 三輪 千年

主な専門教育科目紹介

流通経営に関する科目

水産経済学、水産資源経営管理論、食料経済論、水産経営学、水産政策論、水産特論、水産行政論、海面利用論、養殖経済論、水産企業論

水産基礎に関する科目

水産法律学、海洋法、解析学、環境倫理、線形代数、数値解析

実習等

海洋水産実習、水産経済・流通調査、流通情報システム設計実習、水産物調理・加工実習、卒業論文

学科で学ぶこと

水産物流通は、従来、産地及び消費地市場経由の流通が主体でしたが、近年は産地から量販店や消費者への直接流通が増大するなど流通の多チャンネル化が進展しています。

水産流通経営学科では、漁業生産と流通の一体化など新たな水産業や、地域における水産業の位置づけを踏まえた水産振興についての教育・研究を行っています。これにより、水産の制度や政策に精通し、水産物流通の多チャンネル化等を踏まえた経営戦略の策定、地域資源を活用した水産振興を促進する能力を有する人材を育成します。

当学科で学んだ多くの先輩達が世界に飛び出し、水産物の買い付けや大都市の卸売市場などの流通分野で活躍しています。

若い君達の感性と情熱が未来を担う

グローバル化する社会経済環境



授業の流れ

1・2年次では、水産人としての豊かな社会的素養を養う共通教育科目とともに、水産経済学などの専門基礎科目も学びます。また、卒業論文の発表や実社会で必要となる自己表現力を養うセミナー形式の授業や、練習船による実習も行われます。



セミナー風景



流通情報システム設計実習

3年次では、漁村での市場見学などフィールド調査を経験し、水産業の全分野にわたる水産社会科学（水産食品経済論、水産経営学など）に加え、魚類学や食品衛生学などの水産系自然科学も学び、専門理論と知識を習得します。



プレゼンテーション形式による卒業論文発表会

4年次には、学生の個性を活かした卒業論文の作成・発表が行われます。



萩地方卸売市場長の話を聞く

講座紹介

流通経営講座

漁業生産から水産物消費に至る水産物流通の全過程を対象に、経済学や経営学等の社会科学の視点から分析するとともに、国の政策や制度、地域社会における水産業の位置付け、今後の水産振興のあり方などの教育・研究を行います。

水産基礎講座

水産業の社会的背景を踏まえ、水産業関係者が身に付けておくべき一般的な教養や、水産に係る社会文化、歴史のほか、複雑化する社会の中で必要とされる倫理観などの教育・研究を行います。

水産流通経営学科

Department of Fisheries Distribution and Management

在校生紹介①

1年次生 國屋 龍之介
(岡山県立玉野高等学校出身)

私の地元は海苔養殖業が盛んですが、知名度が低いため単価が安く、また流通経路も限られています。私は将来、海苔養殖を営む家業を継ぐだけでなく、これらの問題点を解決し、海苔養殖を中心とした地域の活性化を図りたいと考え、水産流通経営学科を選択しました。

私はこの学科で、講義や実習を通して水産物の流過程についての理解を深めるだけでなく、ともに学ぶ仲間たちと地域の枠を超えて協力し合えるネットワークを作り、現在の水産業が抱えている様々な問題を積極的に解決したいと考えています。皆さん、一緒に学びましょう。



調査結果の発表中 水産物調理・加工実習(1年次)



大漁祈願祭りでの神輿担ぎの協力“村おこし会”

在校生紹介②

2年次生 三好 千香
(香川県立観音寺第一高等学校出身)

最近の水産業界は、生産者の高齢化や後継者不足など様々な問題を抱えています。私の地元香川でも水産業を盛んに行っているのを幼い頃から直に見てきました。

「地元の水産業を広め、消費者に水産物の良さを感じてほしい」という思いから水産流通経営学科を選びました。大学生でしか、学べない経験を積みながら、自分の考えを共に深め合い、大学生活を楽しみましょう！



くじら組の話を書く
水産経済流通調査(3年次)





先輩からのメッセージ①

平成21年度卒業 吉牟田 麻倫子
(西日本魚市株式会社勤務)

私はヨットなど海と親しんできたことから水産大学校に進み、現在、卸売市場に勤めています。水産流通経営学科では、授業だけでなく市場・漁村等でのフィールド調査も経験できます。そして、5学科のなかでは最も少人数なためアットホームな雰囲気先生との距離が近く、さらに最新設備や豊富なデータベースが用意されており、意欲次第では先生を授業料以上に活用し自分を磨くことができます。また、当学科学生を中心に発足したサークル「村おこし会」は、イベント・祭りを手伝いながら漁村の方と交流を深め、打ち上げでは美味しい水産物を食べることが出来るのでお勧めです。現在、この学科で学んだことを職場で大いに活用することができており、この学科に入り本当によかったと思っています。皆さんも水産流通経営学科で自分の可能性を広げてください。



先輩からのメッセージ②

平成19年度卒業 丸山 徹
(中央魚類株式会社勤務)

私は日本一の市場である築地市場の卸売会社で働いて3年目になります。都心に暮らす現在、あらためて水産大学校では自然が豊かで都会ではできない貴重な経験ができたと思います。海や漁業地区に近いという立地から、漁場や市場などに行くことが容易で、頻りに現場の声を聞くことができました。目標がある人、これから目標を見つける人、いずれの人にとっても充実した学生生活を送れる学校だと思っています。



卒業後の進路

地方公務員	加世田市、能都町、中野市、いなべ市
各種団体	大日本水産会、山口県漁業協同組合、全国漁業共済組合連合会
水産関連企業	広島中央魚市、拓洋、横浜冷凍、中部水産、宝幸水産、東都水産、築地魚市場、中央魚類、うおいち、大水、北九州魚市場、福岡中央魚市場、九州中央魚市場、札幌中央水産、マルハニチロ、極洋、極洋マリンフーズ、西原商会、山越商事、コープ山口、フジミツ、ワタミ、ムロオ、日本食研、クラレイ、CACマルハニチロシステムズ、山口銀行、関光汽船、武蔵野フーズ、熊本魚、広島中央魚市場、北九州中央海産市場、みなと山口合同新聞社
その他の企業	アネムホールディング、ワイティシイ、ゼンリン、山口ゼロックス、広成建設、ウインドウパワー、神畑、テンパール工業、アサヒセキュリティー、富士ソフト、北九州青果、加賀農業協同組合、Sobal、MD情報システム
進学	本学の水産学研究科、北海道大学、東京大学、静岡県立大学、東京海洋大学などの大学院

海洋生産管理学科



海洋生産管理学科長
博士（農学）
教授 濱野 明

主な専門教育科目紹介

海洋生産運航に関する科目

基礎航海学、電子航海学、航海情報計測学、航行安全論、海と船、漁船運用学、漁船安全学、漁獲管理技術論、漁業機器学、小型船舶論

資源管理に関する科目

国際漁業管理学、資源解析学、資源管理論、水産音響学、漁具漁法学概論、基礎漁具力学、海洋物理学、海洋気象学、水産資源環境学、東シナ海・日本海資源論

実習等

海技実習、海洋生産実習、遠洋航海実習、漁業調査、卒業論文、乗船実習

海という広大な3次元空間をグローバルな視点で解き明かす実践科学

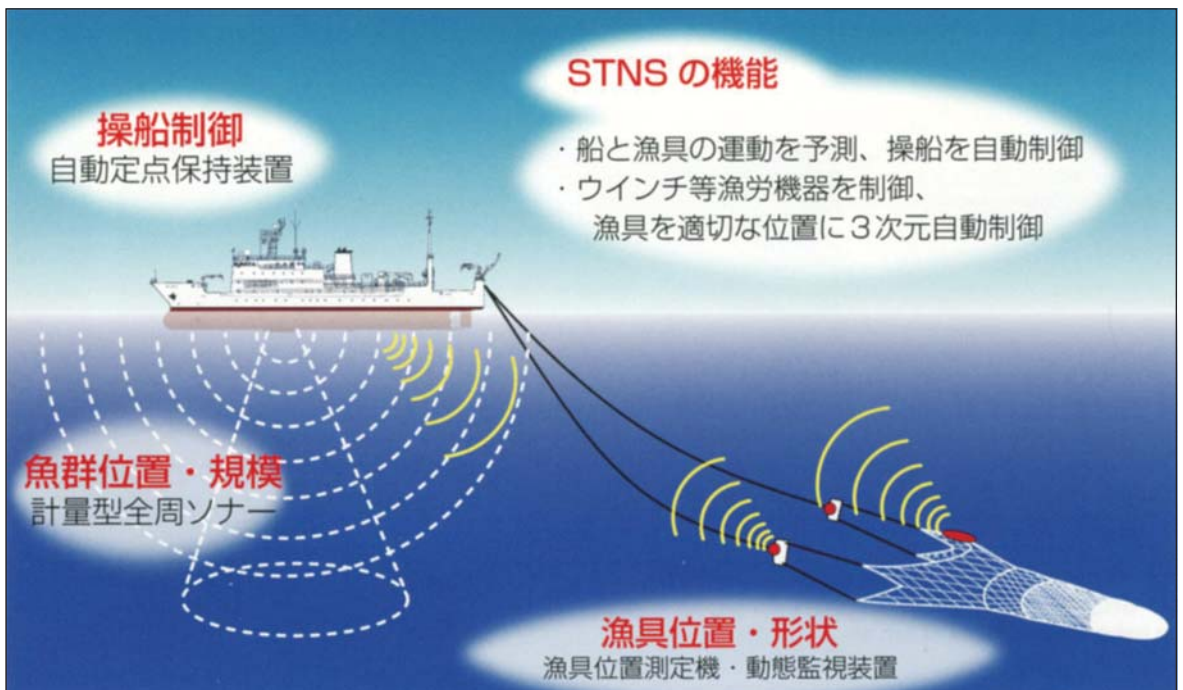
学科で学ぶこと

漁業においては、各種情報を活用した効率的な操業と採算性の向上が必要となっており、的確な資源評価とともに効率的な資源管理の下での水産物の供給が急務となっています。

海洋生産管理学科では、省エネ・省人・省力化、漁業情報の活用等による操業の効率化、漁船の安全性の確保や運航技術の高度化、新たな資源評価法や、生態系に調和した漁業・漁場の管理手法、資源への負荷を低減する漁具・漁法に関する教育・研究を行います。

これにより、練習船による実践的な教育を行いながら、専攻科に接続する5年一貫教育の下で水産物供給に関わる高度な知識を備えた海技士（航海）の育成と、漁業現場において持続的生産に向けた資源管理の実践を指導しうる人材を育成します。

次世代に向けた新しい漁業システム（STNS）の開発 （本校練習船「耕洋丸」に装備）



STNS : Self Trawl & Navigation System

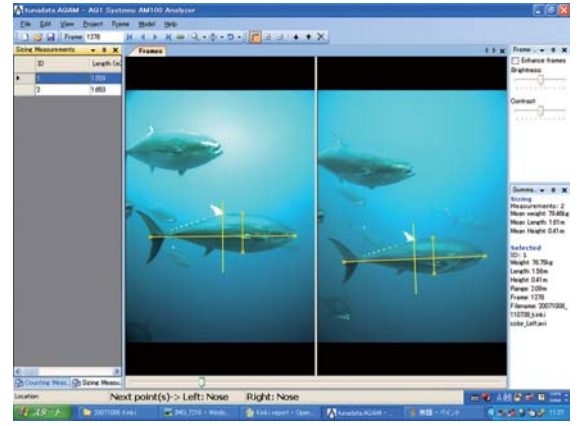
授業の流れ

1～3年次

講義、実験、実習



練習船での実践的な漁業資源調査実習



水中カメラ映像による魚体長の測定

4年次

卒業論文
↓
就職、進学
(本校研究科、他大学大学院)



漁獲した魚の生態を調査・分析して、効率的な漁業資源管理手法の研究

遠洋航海
↓
専攻科船舶運航課程
(1年間)



練習船での実践的な船舶運航実習

講座紹介

海洋生産運航学講座

水産物の安定供給を推進する上で欠かせない海洋・資源調査、漁労、水産物の運搬など洋上での船舶による活動に関し、省エネ等環境負荷の低減や安全性の向上とともに、効率化、高度化のための運航、管理技術についての教育、研究を行います。また専攻科との接続により水産に関する高度な知識、技術を有した海技士（航海）を育成します。

資源管理学講座

持続的生産には、漁獲対象となる生物のみならず生態系として管理が重要であるとの認識を踏まえつつ、資源及び海洋環境の把握、生態系への影響に配慮した漁具の開発、資源や環境の管理手法についての教育、研究を行います。

海洋生産管理学科

Department of Fisheries Science and Technology

在校生紹介①

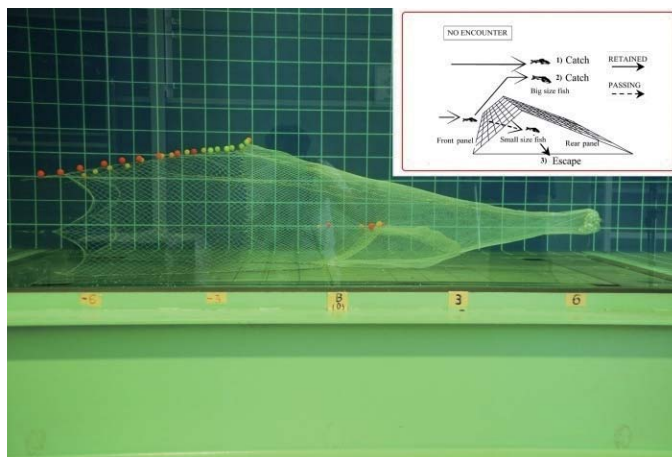
海洋生産管理学科では、「水産資源を管理・維持しながら科学的に魚を獲る」ことを中心とした様々な知識や技術を学んでいます。授業は通常の講義ばかりでなく、本校前の海での海洋活動に親しむ為の実習や、大型練習船での漁業実習や海洋環境調査実習、船舶運航実習など充実したカリキュラムです。学生は全国各地から集まり、アットホームな雰囲気、知識と経験豊かな先生が多く、海や船が好きな人には是非来て頂きたい環境です。

(就職先: 日本ゼネラルフード株)

4年次生 長谷 あゆみ
(愛知県立豊田北高等学校出身)



練習船での観測機器を使用した海洋環境調査実習



効率的な新しい漁具の開発研究

在校生紹介②

私は、4年次の卒業研究として、AIS（船舶自動識別装置）という最新機器を活用し、多数の漁船や航行船舶が操業、通航する関門海峡の漁船操業と船舶通航の安全に関する研究を行っています。

また、私は水産の知識を持った航海士としての就職を目指しています。4年次後半の遠洋航海実習や専攻科では航海士としての勉強ばかりでなく、国際性と人間性を高め、夢に向かって更なる一歩を踏み出していきたいと考えています。

4年次生 加藤 誠也
(私立麗澤瑞浪高等学校出身)



海洋活動に親しむ海技実習(1年次)



先輩からのメッセージ③

専攻科船舶運航課程 平成20年度修了 仲里 慧子
(国立大学法人三重大学勤務)

私は現在三重大学の練習船勢水丸の三等航海士として勤務しています。大学の練習船ですから多くの先生方や学生さんが実習や調査で乗船してきます。不安な思いで乗船して来た女子学生が「お世話になりました」と明るく下船していく時が一番楽しい瞬間です。女性航海士としての仕事は、船の運航だけでなく、細かな心遣いも大事なポイントです。皆さんと一緒に仕事ができる日々を楽しみに待っています。



先輩からのメッセージ②

平成18年度卒業 川崎 貴洋
(ホクモウ株式会社勤務)

水産業を担っていこうと考えているなら、ぜひ水大で勉強してみませんか。水大は講義だけでなくより実践的な実習を通して学ぶことができるので、社会に出ても強い武器となること間違いなしです！私は漁網会社に勤務していますが今でももっと勉強しておけばよかったなあと思うことがあるくらいですから。また他の大学に比べて学生が少ないですから先生との距離も近く、自分がやりたいと思うことをやらせてもらうにはとても良い環境ですよ。



卒業後の進路

青字は、本科を卒業後専攻科へ進学した場合の就職先です。

国家公務員 水産庁、国土交通省

地方公務員 北海道、山形県、福島県、三重県、和歌山県、鳥取県、島根県、山口県、堺市、海津町

各種団体 日本海事検定協会、全国共済水産業協同組合連合会、兵庫県漁業協同組合連合会、香川県漁業協同組合連合会、新日本検定協会、日本遠洋旋網漁業協同組合、山口県漁業協同組合、水産大学校、広島大学、三重大学

水産関連企業 魚力、うおいち、菊谷茂吉商店、水研、仙都魚類、大水、大東魚類、名古屋海産市場、ニチモウ、ニチレイ、日本水産、福岡中央魚市場、ホクモウ、横浜冷凍、日本かつお・まぐろ漁業協同、マルハニチロ食品、古野電気、共同船舶、日本海洋事業、大洋エーアンドエフ、日本郵船、商船三井、阪九フェリー、オーシャン東急フェリー、太平洋フェリー、ダイヤモンドフェリー、九州郵船、太陽技研

その他の企業 新和海運、太洋日本汽船、出光タンカー、日正汽船、宇部興産海運、イノカストランスポート、英雄海運、三徳船舶

進学 本校の専攻科・水産学研究科、北海道大学、神戸大学、長崎大学、鹿児島大学、琉球大学の大学院

海洋機械工学科



海洋機械工学科長
工学博士
教授 江副 覚

主な専門教育科目紹介

船用機関に関する科目

基礎熱力学、内燃機関、水産冷凍工学、船用補機、蒸気工学、機関システム学、ターボ動力工学、流体機械、伝熱工学、環境計測学

海洋機械に関する科目

材料力学、機械工作法、海洋環境材料、電気・電子機器、海洋機械設計、制御工学、海洋機械診断工学、海洋ロボット工学、流れ学、機械力学

実習等

海技実習、海洋機械実習、遠洋航海実習、卒業論文、乗船実習

海洋の明日を切り拓く、マリンエンジニアリング

学科で学ぶこと

国民への水産物の供給は、国内生産と輸入により賄われていますが、その流通上の品質の保持と省人化等による労働環境の改善と環境負荷の低減が重要となっています。

海洋機械工学科では、水産の現場における安全性の向上、環境負荷の低減、水産物の品質保持のための機関、機器等の管理の高度化と、水産業の生産性の向上等を工学分野から支援していくための技術開発に係る教育研究を行います。

これにより、練習船による実践的な教育に基づき、専攻科に接続する5年一貫教育の下で、水産物供給に関わる高度な知識を備えた海技士（機関）を育成するとともに、水産業の生産性向上のための技術開発を担う人材を育成します。



Ocean Mechanical Engineering



授業の流れ

1～3
年次

講義、実験、実習



船用機械総合実験棟での実験



機械設備のヘルスマonitoring (状態監視と診断) 装置

4
年次

卒業論文
↓
就職、進学
(本校研究科、他大学院)



X線を使った分析や物質の構造解析

遠洋航海
↓
専攻科船用機関課程
(1年間)



練習船での実践的な船用機関実習

講座紹介

船用機関学講座

高品質な水産物の供給を維持する上で重要な漁船、運搬船などのエンジンや冷凍設備に関し、安全性、信頼性の向上、環境負荷の低減に向けた技術開発のほか、それらの管理技術についての教育、研究を行います。また専攻科との接続により水産に関する高度な知識、技術を有した海技士（機関）を育成します。

海洋機械学講座

環境対応型機械システム、海洋機械診断技術、海洋ロボットなどの工学分野をベースとして、海洋という厳しい環境下における省エネ、省人、省力化のための機械、機器といった新技術の開発についての教育、研究を行います。

海洋機械工学科

Department of Ocean Mechanical Engineering

在校生紹介①

2年次生 **有吉 将希**
(福岡大学附属大濠高等学校出身)

海洋機械工学科では、船の機械を中心にいろいろな機械の仕組みや原理について勉強します。私は入学したての頃は全く機械・物理に興味はなかったのですが、高校の頃に学んだ以上のことを、根本となる原理から具体的に学ぶ講義を受けるうちに、もっと多くのこと・新しいことを知りたいと感じるようになりました。私は船舶機関士になりたいくて海洋機械工学科に入学したのですが、船舶機関士になりたい人もそうでない人も、船・機械に興味ある人はぜひ海洋機械工学科に来てください!!



船用エンジンの性能解析



冷凍システム (船用冷凍コンテナ) の実験

在校生紹介②

4年次生 **帯田 愛菜**
(熊本県立第二高等学校出身)

海洋機械工学科では、機関士やエンジニアを目指すため機械工学の分野を幅広く学ぶことができます。また、実験・実習施設が充実しており、臨海実習や乗船実習など水産大学校でしかできない貴重な体験もたくさんすることができます。私は大学に入学して初めて海や船と接しましたが、先生方が丁寧に教えてくださるので安心して勉強に励むことができました。皆さんも海洋機械工学科で専門的な知識を身につけてみてはいかがでしょうか。

(就職先：内海造船㈱)



船舶における大気汚染物質の分析





平成21年度卒業 **三森 安由美**
(北九州市立大学大学院在籍)

先輩からのメッセージ①

私が海洋機械工学科で学べて良かったと思うことは、機械工学をはじめ船舶や海洋や水産について幅広く学べたことと、乗船実習などを通して仲間とのつながりを深められたことです。

本学科は実験や実習が充実しており、貴重な体験ができると思います。入学を考えている皆さん、本学科で様々なことにチャレンジしてみたいかでしょうか。



平成11年度卒業 **福田 喜伸**
(株式会社前川製作所勤務)

先輩からのメッセージ②

私は、水産物などの冷却・冷凍を中心とした産業用冷凍機メーカーに勤務しています。大学の生活の中で興味を持ち、研究のテーマとして勉強した“冷凍”をそのまま仕事に活かしています。「学生時代に学んだことは社会では通用しない」とよく言われますが、この大学での現場、現実、現物を中心とした講義、実験、海技実習、乗船実習はまさに社会実践にふさわしい場所だと思います。夢への実現のために一步を踏み出してはいかがでしょうか？



卒業後の進路

青字は、本科を卒業後専攻科へ進学した場合の就職先です。

国家公務員 水産庁

地方公務員 山口県、福岡県、大分県、鳥取県、徳島県、三重県、茨城県、福島県、宮崎県、北九州市

各種団体 日本小型船舶検査機構、山口県漁船保険組合、水産大学校、長崎大学、東京海洋大学、水産総合研究センター

水産関連企業 前川製作所、阪神内燃機工業、神戸発動機、西島製作所、太平電業、日阪製作所、ヤンマーエネルギーシステム、新笠戸ドック、常石造船、内海造船、新来島どつく、鶴見製作所、横浜冷凍、日新興業、ニッスイマリン工業、三井造船マシナリーサービス、五栄土木、郵船商事、東亜建設工業、大同メタル工業、TAIYO、三浦工業、東京計装、旭洋造船、山九、共同船舶、日本海洋事業、日本サルヴェージ、グローバルオーシャンディベロップメント、伸幸建設、日本郵船、商船三井、川崎汽船、九州郵船、JR九州高速船、阪九フェリー、太平洋フェリー、川崎近海汽船、商船三井テクノトレード、ヤンマーエンジニアリング、ニッスイマリン工業、ヤンマーエネルギーシステム

その他の企業 日立物流、長府製作所、NYK LNG シップマネジメント、飯野海運、新和海運、宇部興産海運、大洋日本汽船、第一中央汽船

進学 本校の専攻科・水産学研究所、東京海洋大学・九州大学・九州工業大学・三重大学・佐賀大学・山口大学の大学院

食品科学科



食品科学科長
農学博士
教授 芝 恒男

主な専門教育科目紹介

食品安全利用に関する科目

微生物生態学、食品衛生学、食品衛生管理基準、HACCP、食品表示、遺伝子工学、冷蔵・冷凍学、食品加工技術、食品製造学、魚餐とビジネス

食品機能に関する科目

食品機能学、食品化学、食品分析、栄養生理学、生物化学、生体触媒化学、海洋天然物化学、有機化学、分析化学、生物無機化学

実習等

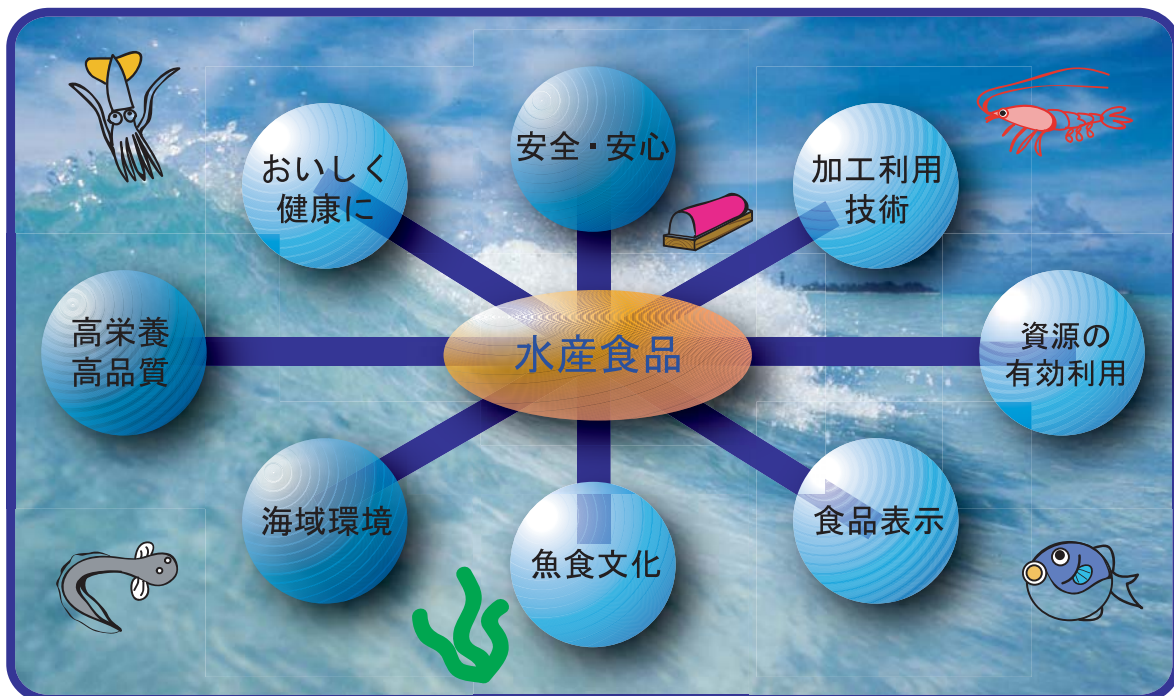
食品加工調査、食品製造学実習、洋上鮮度管理実習、セミナー、卒業論文

学科で学ぶこと

食は科学と文化が融合する世界です。私たちの食生活は歴史のなかで培われた文化と科学に支えられています。なかでも水産物についての日本人の感性と知識は比類なきものです。食品科学科に入って、この豊饒な世界の扉を開いてみませんか。

食品科学科では、生物化学や有機化学等の基礎教育を行うとともに、我が国の魚食文化に対する理解を深めつつ、衛生と鮮度管理技術、少量多品種の国内水産物の加工利用技術、食品表示についての教育・研究を行います。

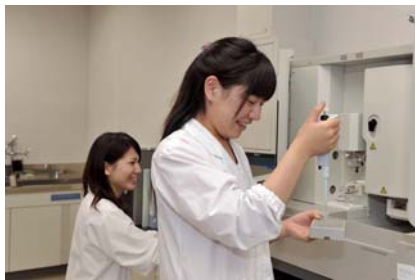
これにより、生産から消費までの流通全体において、最も有効な水産物利用と産地における高付加価値化を推進するとともに、適切な食品表示を行う能力を有する人材を育成します。



食は文化と科学の結晶。さあ、食品を研究しよう

授業の流れ

1年次には教養教育科目や基礎科目を学び、2年次からは専門科目を学ぶようになります。そして4年次には各研究室で、最先端の研究を行いながら卒業論文を作成・発表します。

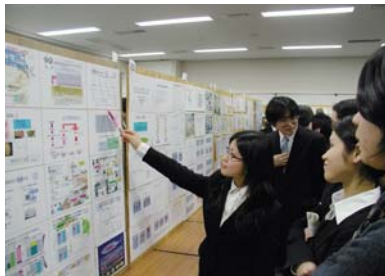


細菌の遺伝子を調べています



授業が終わっても解るまで質問する！

このように、4年間で水産食品の幅広い教養や基本的な知識を身につけ、さらに水産加工技術、保存技術、水産物の成分化学の基礎、食品の安全・衛生に関する知識、食と健康に関する知識、環境に関する知識などの高度な専門学を習得します。



ここちよい緊張!!
卒業研究論文発表会



3年次に開講される生物化学実験の一コマ

講座紹介

食品安全利用学講座

国内で漁獲される魚介類を有効利用する上で重要な水産加工に関し、我が国の食文化を理解しつつ、消費者ニーズの変化に合わせた新たな加工利用技術や、品質、安全確保のための管理技術、未利用資源の有効利用、食品表示についての教育・研究を行います。

食品機能学講座

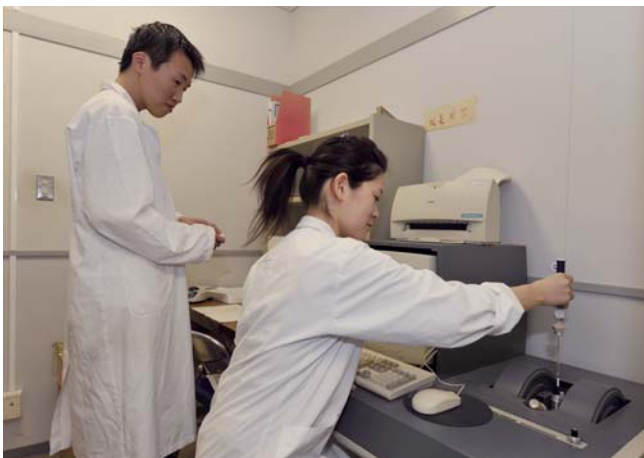
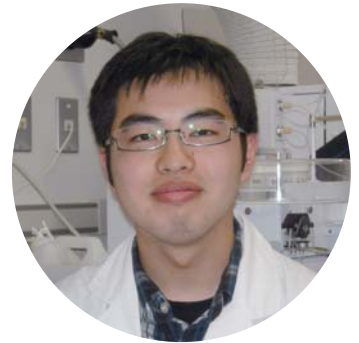
高い栄養特性を有する一方、毒化など自然環境の影響を受けやすく、鮮度等の品質の低下が生じやすい水産物に関し、品質評価や品質保持のための技術開発、海域環境による水産物の影響についての教育・研究を行います。

在校生紹介①

4年次生 宮本 真至
(静岡県立富士東高等学校出身)

食品科学科では、様々な講義や実験・実習を通し、水産食品についての理論や技術を学べます。例えば、食品加工実習では、エソという魚から実際にかまぼこを作ったり、マグロを解体してツナ缶を作ったりします。また、実習と並行して、HACCP計画をたてて実行します。

食品科学科の学生はお互い仲も良く、海と山に囲まれた自然あふれるキャンパスで、のびのびとした学生生活を送っています。皆さんも、他では味わうことが出来ない体験をしてみませんか？
(就職先：山梨罐詰(株))



電子スピン共鳴装置で食品の抗酸化能を測っています



ヒトの培養細胞を使って、食品の機能性を調べています

在校生紹介②

2年次生 小針 一風
(京都府立北嵯峨高等学校出身)

アジの3枚下ろしから、食品科学科での勉強は始まりました。魚を捌くことはできそうでなかなかできない…。しかし、先生方や先輩方との距離が近く、一つ一つ丁寧に教えて頂けます。少人数の大学だからこそその大きなメリットです。

そして、学年が上がるにつれ、食品について様々な角度から専門知識を身につけて行きます。また、船に乗ったり食品を加工したり、自然に囲まれている水産大学校ならではの实習もたくさんあります。是非一緒に食品のプロフェッショナルを目指しましょう。



新入生オリエンテーション自由時間のひとこま



先輩からのメッセージ①

平成21年度卒業 下田 真子
(クニヒロ株式会社勤務)

会社に入社し、水産大学校で色々な事が身に付いていたと気づきました。まず、細菌やHACCP、ISOに関する知識です。これは授業や実験で学んだため、会社でとても役に立っています。次に先を読み、素早く行動することです。私は今工場に働いており、学校での工場実習や研究室での出来事が活かされていると感じます。そして最後に、得難い友人ができた事です。皆さんも学校では学ぶだけでなく、苦楽を共にできる友人を作ってください。



先輩からのメッセージ②

平成21年度卒業 吉岡 左織
(水産大学校水産学研究科在籍)

水産学研究科は大学四年間で身に付けた水産に関する専門知識と技術をより深めるための場所です。私は水産資源管理利用学専攻に所属しており、「美味しい魚を食卓に!」をモットーに、どうすれば魚の鮮度を保てるかを研究しています。研究科では、水産物を研究する仲間たちと切磋琢磨することで日々成長していると実感できます。また、学生が少人数なので先生との距離が近く、熱心に研究指導して頂ける点も魅力の一つです。



卒業後の進路

国家公務員 水産庁、厚生労働省

地方公務員 広島市

各種団体 食品環境検査協会、日本冷凍食品検査協会、海事検定協会、福岡生活協同組合、日本海技検定、福岡生活協同組合

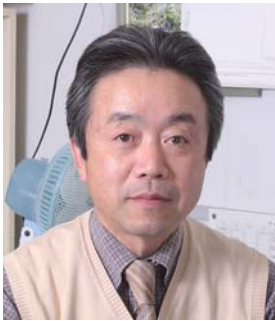
水産関連企業 日本水産、マルハニチロ、キューピー、極洋、協和発酵工業、理研ビタミン、ケンコーマヨネーズ、東海澱粉、ダイスイ、ショクリュー、武蔵野、久世、キスコフーズ、アヲハタ、オタフクソース、山崎製パン、伊藤忠フレッシュ、いなば食品、一番食品、クラレイ、クニヒロ、ヤマサ蒲鉾、フジミツ、中冷、プライムデリカ、日本クッカーリー、東京カネフク、東京フード、かば田食品、カネサン水産、サンヨーフーズ、共同船舶、池田糖化工業、大和製缶、セブンイレブン、ノースイ、かね徳、タカノブ食品、大一、大水

その他の企業 森永乳業、キッコーマン、メルシャン、グリコ栄養食品、福留ハム、伊藤園、ブレナス、日本クラウンコルク、オハヨー乳業、フランソワ、三栄源エフエフアイ、ボゾリサーチセンター、フンドーキン、アース環境サービス

進学 本校の水産学研究科、京都大学・九州大学・北海道大学・筑波大学・東京海洋大学・広島大学・奈良先端科学技術大学の大学院

生物生産学科

生命の生きる力と創造力あふれる技術で、豊かな海を作ろう！



生物生産学科長
博士(水産学)

教授 酒井 治己

主な専門教育科目紹介

生物環境に関する科目

魚類学、水産動物学、水産植物学、浮遊生物学、魚類個体群生態学、水族生理学、水産環境学、沿岸環境生態学、魚類行動学、藻場・干潟保全生態学

資源増殖に関する科目

栽培漁業技術論、魚類増殖学、内水面増殖学、水産動物増殖学、水産植物増殖学、水族防疫学、魚病診断治療学、水族遺伝育種学、水産遺伝資源学、水族栄養学

実習等

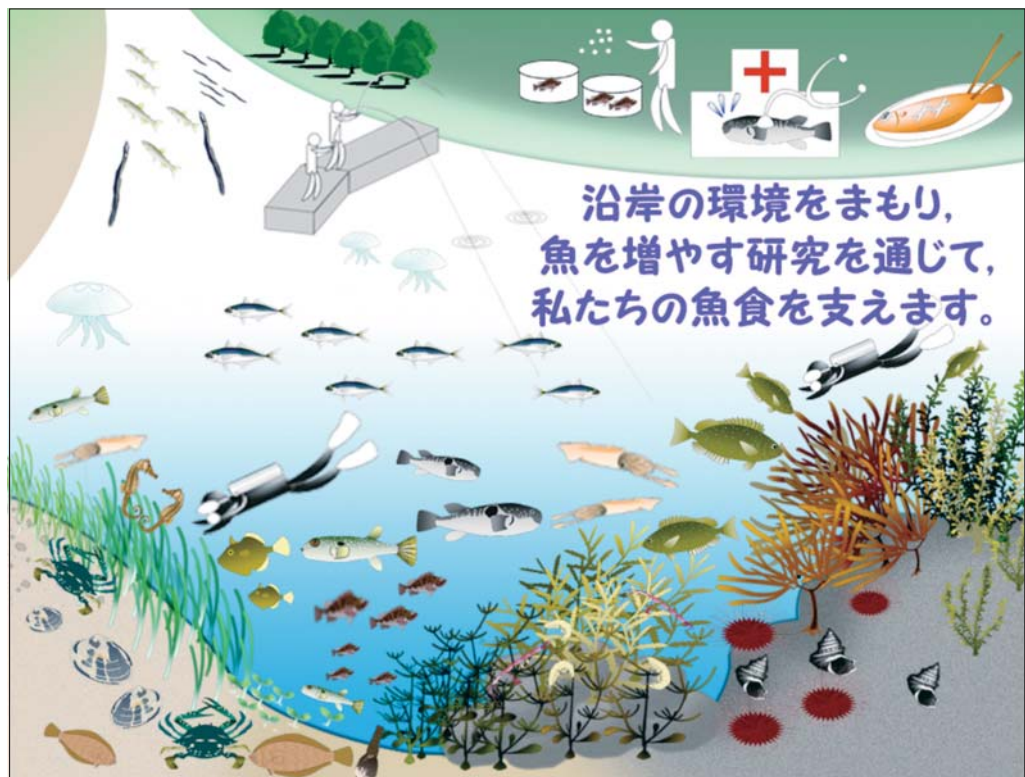
沿岸生態系保全実習、陸水生態系保全実習、増養殖実習、海洋学及び漁業実習、卒業論文

学科で学ぶこと

私たちの豊かな食は、周りの海に支えられてきたと言っても過言ではありません。しかし、近年の飛躍的な経済発展とともに、水域の環境は悪化し、我が国のみならず地球規模での環境問題や食糧問題が取りざたされてきています。

生物生産学科では、水域の環境保全、生物資源増大、および水産増養殖に係る基礎的な学理と最新の知識、および現場に即した技術の教育・研究を行います。

これにより、持続的生産を実現する上で必要な生態系の管理や、最新の増養殖技術に関する知識を持ち、増養殖や漁業生産等の水産現場に即した技術の導入に指導的な役割を担い、高い問題解決能力を発揮できる人材を育成します。



授業の流れ

1年次から実習と専門教育を取り入れ、これらを通じて増養殖に関する教育を行います。1年次では社会的素養を養うために、自然・人文社会科学系及び水産科学系の基礎科目を履修しますが、専門科目と実験も開講されます。



沿岸生態系保全実習で底生生物を採集しています

2～3年次には、水産生物・増殖・環境の多彩な専門科目を履修するとともに、理論の理解を深める実験が平行して開講されます。実習は1年次から始まり、練習船を利用した実習など、多彩な内容です。

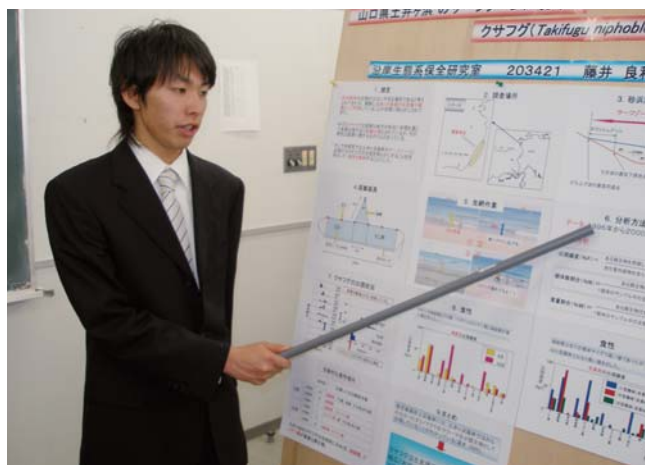
4年次には、最新の研究テーマについて個別指導を受け、卒業論文をまとめます。



トロール漁獲実習では、いろいろな魚種が採捕されます



スキューバダイビングで海藻の研究を行っています



ポスター形式での卒論発表です

講座紹介

生物環境学講座

海域環境とその生態系を守りながら、持続的な生産を行う「里海」の保全に向け、水産資源に適した海域環境の改善と水産資源の維持・増大のための方策を解明していくため、水産生物の生理・生態、繁殖特性や、水産動植物との相互作用や再生産の仕組みについての教育・研究を行います。

資源増殖学講座

水産物の安定供給において増殖及び養殖の重要性が増しているが、その安定生産のためには、耐病性の高い種苗の確保や遺伝的多様性に配慮した放流が必要である。本講座ではこのような水産生物の生体防御能や遺伝特性等についての教育・研究を行う。

在校生紹介①

3年次生 金田 紗代子

(熊本県立第一高等学校出身)

私がこの学校を受験し入学したのは、何か海と関わっていききたいなと考えていたからでした。入学してからの2年間、水産と生物についての様々な分野の講義や実習や実験を受け、漠然としていた何かがなんとなくですがわかってきている気がします。水大のあるこの土地は、山あり川あり、そして海ありの自然に囲まれた勉強する環境としては素晴らしいものです。全国各地の人との出会いや、一人暮らしなど良い経験も出来て、楽しい毎日を送れると思います。



増養殖実習でコイの産卵巣材を設置しているところです



巣材に産みつけられたコイの卵です



魚介類の生育場となる藻場

在校生紹介②

4年次生 濱田 敏範

(愛知県立一宮高等学校出身)

私は昔から魚が好きで生物生産学科へ入学し、水産について学ぶうちに、水産人としてわが国の水産業界を盛り上げていきたいと思うようになりました。就職活動では、生物生産学科で学んだ多くのことが役に立ちました。そして、日本水産に内定を頂き、来春より水産人としてスタートを切る事ができそうです。水産大学校は海に囲まれ、乗船実習や多くの研究施設など、恵まれた環境で得た知識、大自然の中で自ら考え動くことで培える行動力など自分の可能性の幅を無限大に広げられるフィールドが備わっていると思います。本気で水産を学びたい人はぜひ水大へ!

(就職先: 日本水産㈱)



本校の裏海では、いろいろな魚を観察することができます



先輩からのメッセージ①

平成21年度卒業 **耕田 慧介**
(大島水産種苗勤務)

私は、生物生産学科の養殖後継者推薦入試制度によって入学した第1期生です。在学中は実家の種苗生産業を、さらに発展させるために、増殖学、生理学、栄養学、魚病学などについて真剣に学びました。現在、トラフグの種苗生産をメインに行っています。私は、水産大学校で学んだことを実践し、より良い稚魚を育てるために日々頑張っています。水産大学校で学んで、本当によかったと、感謝しています。



先輩からのメッセージ②

平成14年度卒業 **田中 全**
(山口県庁勤務)

私の地元は関西ですが、高校の先生から「海と魚が好きなお前には最高の学校だぞ!」と水産大学校を勧められて入学しました。在学中はきれいな海に囲まれた抜群の環境を活かしたキャンパスライフを満喫し、新鮮で美味しい魚を食べて水産業のすばらしさに目覚め、卒業後は公務員として水産業へ貢献することを志して山口県庁に就職しました。そして、現在は水産庁に出向、勤務しながら全国的な立場で水産業の振興に励んでいます。水産大学校は実学を重視していますので、講義はもちろん、様々な実験や実習場・練習船での実習といったすべての経験が公務員の仕事に役立っています。



卒業後の進路

- 国家公務員** 水産庁
- 地方公務員** 富山県、福井県、栃木県、東京都、静岡県、岡山県、広島県、島根県、山口県、愛媛県、香川県、高知県、徳島県、大分県、長崎県、沖縄県、下関市、姫路市、熊本市、伊東市、五島市
- 各種団体** 海洋生物環境研究所、千葉県漁連、静岡県漁連、愛知県漁連、三重県漁連、兵庫県漁連、香川県漁連、山口県漁協、熊本県漁連、広島県漁業共済組合、宮崎県漁業信用基金協会、山口県栽培漁業公社、宮崎県栽培漁業協会、広島市水産振興協会、福岡県漁協、堅田漁協、相模川第二漁協
- 水産関連企業** マル八二チロ、林兼産業、金子産業、極洋、総合科学、魚喜、日本総合科学、日本水産、日本リーフ、山崎技研、第一三共、築地魚市場、うおいち、福岡魚市場、九州魚市、エパルスアグロテック、ショクリュー、大東魚類、横浜冷凍、仙都魚類、坂本飼料、かね貞、ヤマエ久野、日本配合飼料、丸大食品、日本ゼネラルフーズ、ユタカフーズ、マリソフーズ、魚力、くらコーポレーション、東海澱粉、みなと山口合同新聞社、横浜・八景島シーパラダイス、鳥羽水族館、海響館、海洋建設
- その他の企業** JA全農長崎、理化学研究所
- 進学** 本校の水産学研究科、北海道大学・東北大学・東京海洋大学・名古屋大学・三重大学・京都大学・広島大学の大学院

専攻科

専攻科で学ぶこと

水産、船舶運航、船用機関に関する精深な専門的学識と高度な技術を習得します。

本校の海洋生産管理学科または海洋機械工学科で指定された学科目を履修し卒業した者、ならびにこれと同等以上の学力技能があると認められた者を対象として、修業年限1年の船舶運航課程ならびに船用機関課程の専攻科が設けられています。

練習船による乗船実習や講義を通して、新時代の水産界を担う漁業生産技術者・船舶運航技術者ならびに水産関連技術者・船用機関技術者としての基礎を培います。



ホーチミン港へ向け、サイゴン川を航行中！



マハタート寺院(アユタヤ遺跡)にて

在校生紹介①

専攻科船舶運航課程 **川井 麻美**
(国立館山海上技術学校出身)

専攻科船舶運航課程では、水産に関する高度な知識と技術を兼ね備えた航海士となる為に、より専門性の高い知識と最新技術を学んでいます。前期の大型練習船での乗船実習、後期の本校での講義で構成されるカリキュラムは、他の大学では学べないことばかりです。また練習船での実習では、集団生活の中でかけがえのない友人も作れます。更に様々な国にも入港し、国際感覚も身に付けられることも大きな魅力です。

(就職先：独立行政法人水産大学校 練習船)



在校生紹介②

専攻科船用機関課程 **馬場 裕史**
(長崎県立杵岐高等学校出身)

専攻科では主に練習船による乗船実習に多くの時間が割かれます。乗船実習では船用機関等機械設備の運転や保守管理などについて勉強することになります。そのため本科では十分身につけられなかった実践的な技術を多く学ぶことが出来、社会に出てから即戦力としての活躍が期待されています。皆さんもぜひ、専攻科へ！

(就職先：川崎汽船株)



目指せ！世界で活躍する船のスペシャリスト

修了後の資格

1. 海技従事者等免許

専攻科を修了し、要件を満たした者は専攻の分野により三級海技士（航海）あるいは内燃機関三級海技士（機関）の国家試験受験の際、筆記試験が免除されます。また、第一級海上特殊無線技士の免許が与えられます。さらに、専攻科船舶運航課程修了者には、一級小型船舶操縦士免許が与えられます。

2. 船舶衛生管理者

専攻科を修了した者は国土交通省令に基づく船舶衛生管理者の資格が与えられます。

3. 教育職員免許状

- (1) 専門分野の社会的経験を経て、特別免許状を取得することができます。
- (2) 専攻科修了後、三級海技士の海技免許を取得し、5年以上船舶に関し実地経験を有する者は中学校二種（職業）、高等学校一種（商船）の免許状を取得することができます。

先輩からのメッセージ①

専攻科船舶運航課程 平成21年度修了 **新本 健雄**
(株式会社商船三井勤務)

私の職業は外航船の航海士です。外航船とは、全世界的規模で水産物等の貨物を輸送する船舶です。外航船の航海士は、我々の日常生活を支えるために不可欠で、大変やりがいのある職業です。専攻科では水産、海洋環境、船舶運航の知識、技術をしっかりと学べ、それらは実践でも非常に役立っています。本校で水産、海、船といった海洋に関する幅広い勉強をし、海をフィールドとした職業に飛び込んでみてはいかがでしょうか。



先輩からのメッセージ②

専攻科船舶機関課程 平成21年度修了 **榊 良祐**
(水産庁開洋丸勤務)

私は、水産庁船舶職員として採用され、水産庁の所有する漁業調査船・開洋丸に3等機関士として配属されました。3等機関士の主な担当機器は、空調・冷凍機等があり、電気関係や燃料の積み込みも3等機関士の大事な仕事です。いきなり、3等機関士という責任ある立場に任命され不安もありますが、ここで生かされるのが専攻科の乗船実習での経験です。乗船実習では、機器の扱い方や原理はもちろんですが、教官から船の厳しさを教えていただき、精神的な強さを得ることができました。この1年間の乗船実習の経験は、これから船舶職員として働いていく上で大きな糧になると思います。

ぜひ受験生の皆さんも、専攻科まで進学し、船用機関のスペシャリストを目指してはいかがでしょうか。



卒業後の進路

- 国家公務員** 水産庁
- 地方公務員** 北海道、山形県、福島県、茨城県、三重県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、福岡県、大分県、宮崎県、名古屋港管理組合
- 各種団体** 水産大学校、東京海洋大学、三重大学、広島大学、長崎大学、鹿児島大学、水産総合研究センター
- 水産関連企業** マルニチロ、共同船舶、日本海洋事業、グローバルオーシャンディベロップメント、大洋エーアンドエフ、日本郵船、川崎汽船、商船三井、八馬汽船、NTTワールドエンジニアリングマリン、日本サルヴェージ、川崎近海汽船、阪九フェリー、オーシャントランス、太平洋フェリー、ダイヤモンドフェリー、九州郵船、琉球海運、早駒運輸、三徳船舶、宇部興産海運、JR九州高速船、いわさきコーポレーション、太陽技建、洞海マリンシステムズ、門菱海運、グリーン SHIPPING、ユニエックス、五栄土木、博多港運、ニッスイマリン工業、インチケープ・ SHIPPING・サービス、コンス・アンド・カンパニー・リミテッド、尾道造船、葉山船舶、エクセルマリ
- その他の企業** 新和海運、飯野海運、太洋日本汽船、出光タンカー、日正汽船、イノガストランスポート、英雄海運、霧島海運商会、上野トランステック、鶴丸海運、フジトランスコーポレーション、美須賀海運
- 進学** 北海道大学大学院

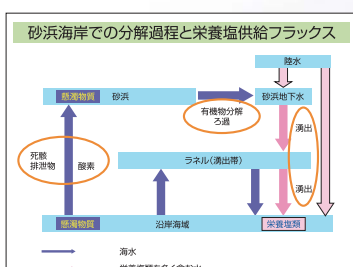
水産学研究科



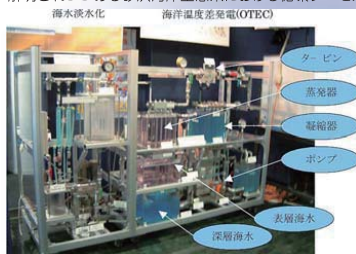
水産学研究科長
工学博士
教授 中岡 勉

研究科で学ぶこと

各学科の上に、さらに広い視野に立って深い学識を修め理論と応用の両面から研究能力を養うために水産学研究科(修士課程相当)が設けられています。本校の場合、学内での審査に加え、独立行政法人大学評価・学位授与機構による審査を経て修士の学位が授与されるため、かなり高いレベルの研究内容が要求されます。研究科において、夢のある課題に挑戦し、新しい発見の喜びを味わって下さい。



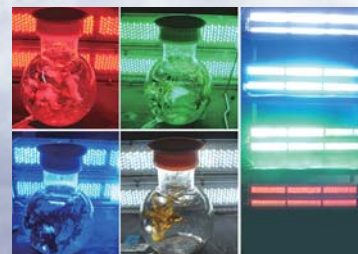
解明された砂浜海岸生態系における循環プロセス



海洋温度差発電と海水淡水化のモデル実験装置



研究科生がヒジキに含まれる毒素について国際学会で発表



光質別LED照射装置

理論と応用の研究能力を養う

各専攻紹介

水産技術管理学専攻

海洋の漁場環境、海洋生物資源量の適性評価、漁船・漁具・漁法などと水産機械の合理化、高性能化、安全化を図ることを目的として、漁業並びに水産に関連する機械、機器の開発に必要な工学的な基礎学理と応用技術について研究するとともに、漁船運航の効率化を漁業生産システムと連動させた分野についての研究を行います。

水産資源管理利用学専攻

水界における生物生産に関する基礎的学理を基盤として、魚介類資源の動態解析、有用魚介類の増養殖に係わる学理とその応用技術について研究するとともに、水産物の加工と保蔵に関して化学的、微生物学的及び工学的な学理と応用技術についての研究を行います。

在校生紹介

水産資源管理利用学専攻 2年次生 高田 順司
(私立長崎南山高等学校出身)

水産学研究科は、大学4年間で学んだことをもとに、水産に関する専門性の高い知識と技術を学ぶ場です。その中で、私は水産資源管理利用学専攻に所属し、有用海藻の生長や品質の向上を目的として、LED(発光ダイオード)光源の有効性を調べています。本研究では、光質が異なるLED照射下で海藻の生長と光合成を測定し、効果的な光質条件を探索しています。研究科での生活は、実験や学会発表などで忙しい毎日です。しかし、自分の知らない知識や技術を修得できることは何ものにも換え難い喜びです。皆さんもこの喜びを、研究科で体験してみてください。



先輩からのメッセージ①

平成17年度修了生 **福田 耕平**
(共立製薬株式会社勤務)

水産学研究科では、水産動物の疾病の予防や治療、診断法を研究しました。そこで得た経験は、現在勤務する共立製薬で魚のワクチンの開発業務に係わり100%活かされています。どんな会社の開発業務も、豊かな知識・技術・発想力に加え、諦めない努力が必須です。研究科では、ひとつのテーマに対し、経験豊かな先生達と一緒に2年間、寝る間を惜しんで取り組むことにより、技術と知識そして人間力を鍛える場になります。来たれ！夢みて行こう若者よ！



先輩からのメッセージ②

平成21年度修了生 **齊藤 景子**
(日本食品分析センター勤務)

私は、この春に研究科を修了し、現在食品分析の仕事をしています。水産大学校を離れ、改めて感じたことは、ここでしか得られないものが沢山あるということです。水産大学校には、他大学では経験できない数々の実習があり、水産分野に関して幅広い専門知識を身に付けることができます。こうした経験は、仕事を進める上で、私の中での礎になっていると思います。海が好きな方、是非、水大でのキャンパスライフを送ってみてはいかがでしょうか。



◆水産学研究科の専攻分野、研究指導分野等は次のとおりです。

専攻	専攻分野	専攻分野	定員
水管 産 理 技 術 学	漁業技術 管理 学	漁具・資源計測学、漁業生物環境学、水産海洋環境学、航海・運用学、水産管理学	10名
	機関工学	計測・制御工学、内燃・流体工学、伝熱・機械工学	
水管 産 理 利 用 学	水産資源 利用 学	水産食品安全学、水産加工利用学、水産食品機能学	10名
	水産資源 管理 学	資源生物学、資源環境学、資源増殖学	

卒業後の進路

- 国家公務員** 水産庁
- 地方公務員** 熊本県、山口県、福岡県、和歌山県、愛知県
- 各種団体** 北九州市生活科学センター、JICA、熊本県栽培漁業協会、山口県栽培漁業公社、兵庫県漁連、日本食品分析センター、大日本水産会
- 水産関連企業** 日本水産、理研ビタミン、中島水産、マル八二チロ、東洋冷蔵、うおいち、沿岸海洋調査、第一製網、丸善、一番食品、トーホー、かねふく、キュービー、ショクリュー、三和、ドリスジャパン、ニチモウ、山本海苔店、第一水産、クラレイ、金子産業、岡部、横浜冷凍、日阪製作所、内海造船、沖縄美ら海水族館
- その他の企業** 日本果実工業、山田養蜂場、日本ハム食品、雲海酒造、小糸工業
- 進学** 東京大学大学院博士課程、九州大学大学院博士課程、近畿大学大学院博士課程、北海道大学大学院博士課程、東北大学大学院博士課程、広島大学大学院博士課程、名古屋大学大学院博士課程



実習教育センター

各学科で行われている各種実習をより効率的に行うとともに、実学重視による教育を充実するために、平成22年度から、新たに実習教育センターを設置しました。

センターには、2隻の練習船（耕洋丸、天鷹丸）、実験実習艇（紺碧）及び2カ所（田名、小野湖）の実験実習場が所属し、実習の一元管理をおこなっています。



実習教育センター長

実験実習場で学ぶこと



田名臨海実験実習場

昭和26年度設置
 土地：4,425.23㎡ 建物：1,098.92㎡
 〒742-1111 山口県熊毛郡平生町佐賀田名

瀬戸内海国立公園の一角に位置し、また、近隣には藻場や干潟が広がっていることから、内湾域の水産生物や海洋環境に関わる実験実習を行っています。また、地域と連携しながら、沿岸水産資源を増殖させる試みを行っています。県営埠頭や町営歴史資料館にも隣接し、一帯は公園として整備されています。



小野臨湖実験実習場

昭和29年度設置
 土地：7,559.21㎡ 建物：1,073.07㎡
 〒754-1311 山口県宇部市大字小野8319-2

人工湖である小野湖の湖畔に位置し、養魚池を保有していて、陸水生態系保全や淡水魚類を中心とした増養殖技術に関する実習を行っています。隣接の市町村等の要請に応じ、養魚指導なども行っています。



実験実習艇で学ぶこと



実験実習艇「紺碧」

水産大学校周辺海域を主に、実習及び海洋観測などの海上での教育・研究活動に使用する小型艇。

総トン数	12tons
L×B×D	15.55m×3.40m×1.90m
航海速度	17knots
定員	28名
竣工	平成5年

練習船で学ぶこと

座学で学んだ知識を実務に適應させるための施設です。2隻の練習船で全学科の実習を行います。また、共同生活をおくることによって、社会人には不可欠の「義務」・「責任」・「規律」など協調性や指導統率力を養うことを目的とした教育施設です。



練習船「耕洋丸」

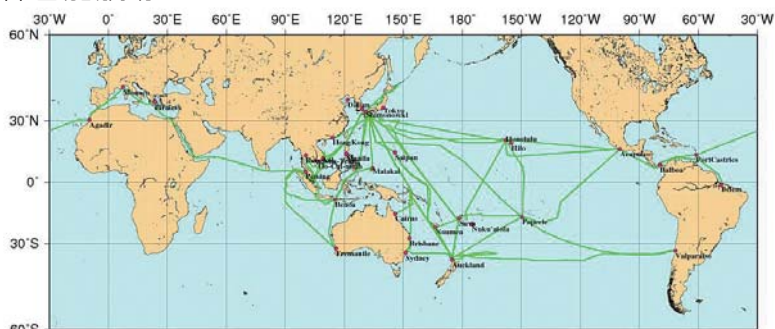
- 総トン数 2,352tons
- 国際総トン数 2,703tons
- L×B×D 87.59m×13.60m×8.80m
- 航行区域及び従業制限 第3種漁船(国際航海)
- 主機出力 ディーゼル 3,900kW
- 航海速度 14knots
- 信号符字 7JBZ
- 船質 鋼
- 船籍港 下関
- 設備 STNS(セルフロール&ナビゲーションシステム)、トル装置、漁具動態監視システム、超音波海底地形探査装置、計量型スキャニングソナー、計量魚群探知機、多層式ADCP、CTDオクトパスシステム、船体運動計測装置、船内LAN装置、多段開閉式ネット 他
- 定員 船員42名 その他乗船者67名 計109名
- 竣工 平成19年6月



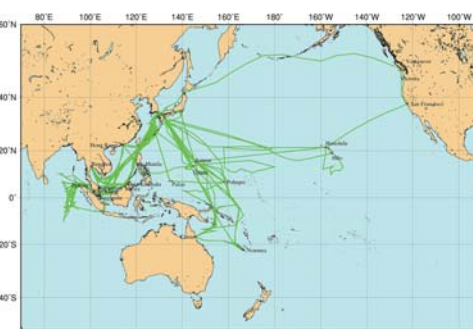
練習船「天鷹丸」

- 総トン数 716tons
- 国際総トン数 1,020tons
- L×B×D 62.60m×10.40m×6.45m
- 航行区域及び従業制限 第3種漁船(国際航海)
- 主機出力 ディーゼル 1,618kW
- 航海速度 12.5knots
- 信号符字 JIFH
- 船質 鋼
- 船籍港 下関
- 設備 スタントロール設備、延縄設備、観測用ウインチ、CTD測定装置、計量魚群探知機、超音波式波高計、超音波式潮流計、GPS、AIS、ECDIS、GPSコンパス、レーダー(ARPA付)、気象APT受画装置、インマルサットF 他
- 定員 船員30名 その他乗船者53名 計83名
- 竣工 昭和60年5月

練習船航跡図



耕洋丸航跡図



天鷹丸航跡図



インドネシア・バリ島入港時の一コマ



太陽の正中高度観測(メリパス)



救助艇の操練

教育施設紹介



● **講義棟** 平成19年度建築
RC4階建 4,567㎡

本校の核となる教育研究施設として、平成19年2月に建築工事に着工し、平成20年3月に竣工しました。4階建て（総床面積4,567㎡）のバリアフリー構造の施設の中に、300人教室を始め17室の教室、セミナー室1室、学生ラウンジや海に面するテラスなどを備え、各教室にはAV設備（プロジェクター、スクリーン、マイク等）が完備されています。



● **水産情報館** 平成16年度建築
RC2階建 794㎡

水産流通経営学科の教育・研究を行うための施設で、コンピュータ・ネットワークなどの情報機材や視聴覚機材を用いた講義・演習と対話式のセミナーなどに利用しています。また、4年生の卒業研究を行う場として各自にコンピュータを配備した演習実験室や、漁業センサスなどの水産関連情報の研究を支援するサーバ室も用意しています。



● **図書館** 平成6年度建築 RC2階建 1,683㎡

水産・海洋関係の物理、化学、生物など自然科学分野を中心に、図書約113,000冊及び学術雑誌等雑誌約6,500種を配架しています。重要な文庫としては大島廣博士（元九州大学教授）のコレクションによる大島文庫があります。この文庫は棘皮動物関係の図書200冊と文献11,500編からなり、1953年に開設されて以降、広く国内外の研究者に利用されています。

標本館には、水産関係の標本5,000点余を展示しています。これら標本の中には長い間謎とされていた日本ウナギの葉形幼生や日本近海から報告されたエビ類のほとんど総ての種などが含まれています。



● **共同研究棟** 平成11年度建築
RC2階建・4階建 1,110㎡

学外の研究機関との共同研究・受託研究、国内の水産関係者・地域住民を対象とした技術研修・公開講座、さらには、学会・シンポジウム・国際会議等に利用しています。



● **マルチメディアネットワークセンター** 平成6年度建築
RC2階建 728㎡

情報処理教育、コンピュータ支援教育および学術研究のための共同利用施設で、パソコンを設置した2つの講義室があり、視聴覚教室としても利用できます。またここを起点としてインターネットに接続し、電子メールやホームページなどを利用して情報交換・取得ができます。



● **国際交流会館** 平成2年度建築
RC2階建 865㎡

本校創立50周年を記念して平成2年10月に建設されたもので、海外からの研究員、研修員等の研修・宿泊施設として、本校における研究教育の国際交流の促進に寄与することを目的としています。

発見・感動はこのキャンパスから！



●三学科共用実験棟

昭和61年度建築 RC4階建 4,440㎡

水産流通経営学科、海洋生産管理学科、海洋機械工学科の3学科に関連する建物で、各学科の教員室、研究室、実験室、演習室、製図室等を備えます。



●二学科共用実験棟

平成3年度建築 RC4階建 4,3257㎡

食品科学科、生物生産学科の2学科に関連する建物で、各学科の教員室、研究室、実験室等を備えます。



●学生寮

男子寮：昭和44年度建築 RC4階建 3,173㎡ 定員 129名

女子寮：平成15年度建築 RC3階建 1,259㎡ 定員 48名

学生の勉学に適する環境において起居を共にし、共同生活を通じて社会性のかん養と人格の向上を目的とした学生寮で、男子寮と女子寮があります。全て個室で各室にエアコン、洗面台、トイレ（女子寮のみ）を配備し、食堂、浴室等は共用となっています。



●学生コミュニティーホール

平成6年度建築 RC2階建 1,103㎡

学生相互及び学生と教職員との交流を深めることにより、教養豊かな人間性と社会性の向上を図り、併せて厚生福祉に寄与することを目的とした施設です。ホール1階には水産大学校生活協同組合が運営する食堂と売店、2階には学生が自由に使える多目的ホールと学生自治会室、医務室、学生相談室があります。



●田名臨海実験実習場

昭和26年度設置 土地:4,425.23㎡ 建物:1,098.92㎡

〒742-1111 山口県熊毛郡平生町佐賀田名
瀬戸内海国立公園の一角に位置し、また、近隣には藻場や干潟が広がっていることから、内湾域の水産生物や海洋環境に関わる実験実習を行っています。また、地域と連携しながら、沿岸水産資源を増殖させる試みを行っています。県営埠頭や町営歴史資料館にも隣接し、一帯は公園として整備されています。



●小野臨湖実験実習場

昭和29年度設置 土地:7,559.21㎡ 建物:1,073.07㎡

〒754-1311 山口県宇部市大字小野8319-2
人工湖である小野湖の湖畔に位置し、養魚池を保有している、陸水生態系保全や淡水魚類を中心とした増養殖技術に関する実習を行っています。隣接の市町村等の要請に応じ、養魚指導なども行っています。

学生支援体制

●生活支援

学生生活

(1) 奨学制度

推薦・選考により次の奨学金が貸与されます。

◎独立行政法人日本学生支援機構(平成22年度入学者の例、月額)

第一種奨学金(無利息)

自宅通学 月額45,000円、自宅外通学 月額51,000円または、30,000円のいずれかが選択できます。

第二種奨学金(利息付き)

月額30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円から選択できます。

*採用には、入学後の在学採用のほか、高校在学中の予約採用による方法もあります。

◎独立行政法人日本学生支援機構のほかに地方公共団体、民間団体の奨学制度があります。

(2) 入学料免除

入学前1年以内に学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納付が著しく困難であると認められる者については、本人の願い出により入学料の全部又は半額が免除される制度があります。

(3) 授業料免除

経済的理由により授業料の納付が困難、かつ学業成績が優秀と認められる者に対して、当該学期分(6ヶ月)の全額又は半額を免除する制度があります。

ただし、新入学生については、原則として入学年度の前学期分は免除の対象としません。

(4) 学生教育研究災害傷害保険

本校では正課及び課外活動・通学中における不慮の災害、事故等による学生の傷害に対する救済処置として、後援会の援助により財団法人日本国際教育支援協会が行っている当該保険に全員加入(本科のみ)します。

この他に学生自治会の水産大学校傷害保障共済制度があります。

(5) 学生寮(男子寮：個室12.69㎡、女子寮：個室14.85㎡)

男子寮：定員129名

女子寮：定員48名

諸費用：学生寮の諸経費については、次のとおりです。

(22年度実績)

寄宿料 男子寮4,700円/月 女子寮5,900円/月

入寮費(入寮時のみ) 12,000円

寮費 19,400円/年

食費 約10,000円/月

光熱費 3,500円/月(共通部分)

NHK受信料・インターネット回線使用料 600/月 ・居室の電気使用料

選考方法：新入寮生の選考は、通学の困難度、家庭の経済状況等を考慮して行います。

寮生活：部屋は個室となっていますが、寮生活は団体生活となります。年間行事として、新入生歓迎行事、球技大会、餅つき大会等があります。

(注)平成23年度から給食業務は、外部委託になります。食費については、増額となる予定です。



男子寮



女子寮

(6) アパート等の紹介

アパート等の紹介は水産大学校生活協同組合が行っています。

水産大学校近郊のアパート等では、ほとんどが自炊が可能で、コンビニエンスストアやスーパーマーケット等も近くにあります。

賃貸料は、15,000円～40,000円程度です。

(7) 課外活動

本校では体育部系21団体、文化部系5団体のクラブ(他に同好会多数)があり、中国・四国地区及び下関・北九州地区などの大学と活発な活動を行っています。

入学時の諸経費

入 学 料	282,000円	(予定)
授 業 料	267,900円	年額535,800円(予定)
教 科 書 代 等	約30,000円	
後 援 会 費	60,000円	一括払
学 生 自 治 会	24,400円	4力年分、一括払 (学生自治会関係)
大 学 祭 参 加 費	14,000円	
傷 害 保 障 共 済 会 費	1,600円	

●就職支援

本校の平成21年度卒業生の就職率は、全体で98%と高く、特に他大学と比較しても、その専門分野（水産関連分野）への就職率（79%）が高いのが特徴となっています。このように、本校では、卒業生が水産のあらゆる分野の第一線で活躍できるよう、各学科の就職対策検討委員が親身になって就職支援を行うとともに、毎年次のような就職説明会などを行っています。

●合同企業説明会

漁業・養殖業、水産加工業、水産流通業、海洋水産調査・開発関係、資機材供給関係分野等の企業数十社の人事担当者を本校に招き、各企業の業務内容及び採用状況等に関する説明会を行っています。この企業説明会では、企業によっては一次面接を兼ねている企業もあり、毎年多くの学生が真剣に取り組んでいます。また、その後の就職活動にも大いに役立つと生徒諸君から好評です。



本校における企業説明会風景



本校採用実績のある参加企業

タカノフ食品・マルハ・ニチロ・かね貞・フジミツ・日本水産・ニチレイグループ・いなば食品・サンヨーフーズ・マリンフーズ・山崎製パン・大洋エアーアンドエフ・金子産業・はごろもフーズ・一番食品・キスコフーズ・東海澱粉・日本ゼネラルフード・広島水産・極洋・東都水産・松岡・大都魚類・東洋冷蔵・辻野・横浜冷凍・名古屋海産市場・魚力・大栄太源・大東魚類・大一・リンガーハット・丸久・下関唐戸魚市場・ヤマエ久野・第一水産・日本クッカーリー・福岡中央魚市場・武蔵野・中央魚類・恒栄商事・東海食品・日本かつお・まぐろ漁業共同・商船三井・阪九フェリー・川崎汽船・日本郵船・川崎近海汽船・日本海洋事業・三計テクノス・共同船舶・太平電業・内海造船・前川製作所・新来島どつく・鶴見製作所・ヤンマーエネルギーシステム・ダイキンアプライドシステムズ・西島製作所・日新興業・CACマルハシステムズ・ニチモウ・五栄土木・日本サルヴェージ・商船三井テクノトレード・メイテックフィルタース・新和内航海運・新和海運・飯野海運 ほか

●公務員採用試験及び一般企業就職採用試験受験対策講座

大卒の公務員採用試験及び一般企業採用試験の合格を目指し、外部から専門講師を招き、全学生を対象とした講座を開講しています。これにより一般教養科目のほぼ全分野に亘る学習方法を習得することができます。

基礎力養成講座

この講座では、基礎力の養成を目的として、一般教養科目について全般的な知識を定着させるため、約1ヶ月間の学習を行います。また、面接・討論に関する講義なども行っています。

応用力養成講座

この講座では、基礎力をふまえた上で、応用力の修得を目的として、約1ヶ月間演習問題などを行い、解法の解説を中心に講義を行っています。

●公務員ガイダンス

「公務員採用試験に合格する勉強法」と題し、全学生を対象として、公務員採用試験に合格した本校の学生によるガイダンスを行っています。また、公務員ガイダンスに引き続き、水産庁や企業のインターンシップ（就業体験実習）に参加した学生の報告会なども行っています。

●就職ガイダンス

外部から就職支援の専門講師を招き、「就職に成功するための準備と心得」などの講演を行っています。

サークル紹介

文化部

写真部・茶道部・軽音部
水の生きもの研究会・将棋部・ESS

体育部

ダイビング部・サッカー部・バスケット部・バレー部・柔道部・空手道部
剣道部・ボクシング部・水泳部・硬式庭球部・軟式庭球部・卓球部・端艇部
ワンダーフォーゲル部・ヨット部・陸上部・弓道部・ラグビー部・女子サッカー部
バドミントン部・軟式野球部・シーカヤック同好会・フットサル同好会



ボクシング部



ダイビング部



バドミントン部



ラグビー部



空手部



ヨット部

入学状況(平成22年度)&学生数

(単位:人)

学 科	入学定員	入学志願者数 (専攻科・水産学研究科は除く)			入学者数 (専攻科・水産学研究科は除く)			在学者数 (専攻科・水産学研究科は除く)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
水産流通経営学科	20	53	4	57	20	3	23	84	11	95
海洋生産管理学科	45	106	20	126	36	12	48	174	36	210
海洋機械工学科	45	109	5	114	48	5	53	191	21	212
食品科学学科	45	115	59	174	28	18	46	138	59	197
生物生産学科	30	265	80	345	33	10	43	127	28	155
計	185	648	168	816	165	48	213	714	155	869



女子バスケット部



サッカー部



硬式庭球部

このページは私たちが撮影しました!



剣道部



柔道部



写真部



将棋部



卓球部



男子端艇部



水の生き物研究会



茶道部



軟式庭球部



男子バスケット部



女子端艇部



同じ道を目指す世界の仲間と、
知識を深め、技術を磨きあう幸せ。

国際交流

○学術交流に関する取り決めに基づき、釜慶大学校（韓国）、SEAFDEC（東南アジア漁業開発センター）及び上海海洋大学（中国）と交流を行っています。

釜慶大学校（95年より実施）

平成21年度の交流分野は、「生物分野」で、本校校長他5名が釜慶大学校を訪れ、教官や学生と交流を行いました。

SEAFDEC（05年より実施）

平成21年度は、ベトナム沖で練習船耕洋丸による共同調査を実施し、本校海洋生産管理学科及び海洋機械工学科の4年次生が参加しました。

上海海洋大学（07年より実施）

平成21年度は上海海洋大学長他1名が本校を訪れ、意見交換会を行いました。



釜慶大学校との学術交流



釜慶大学校学生とのスポーツ交流

○独立行政法人国際協力機構（JICA）や財団法人海外漁業協力財団（OFCF）からの依頼を受けて、海外からの研修員に対して研修を実施しています。

（平成21年度実績）

研修 依頼機関	コース名	研修 受入期間	参加 人数	目的
JICA	地域水産業の持続的発展に寄与する行政担当者育成コース	4.13~6.19 ★（66日間）	5人 （5カ国）	水産行政の計画立案等を担当している行政官を対象に、研修員たちの当該分野での行政推進能力を向上させると共に、地域資源を活かした水産業振興計画を改善もしくは策定する。
	養殖魚の健康と安全管理コース	9.14~11.6 ★（54日間）	9人 （8カ国）	魚類防疫法と安全で付加価値の高い養殖魚の生産、加工システムを理解し、養殖から商品販売に至るまでのモデルプラン案を作成する。
OFCF	水産指導者養成（技術普及）コース	6.29~7.9 ★（11日間）	6人 （3カ国）	海洋学及び海洋資源調査の基礎知識と調査方法を習得する。



海燕祭は水大キャンパスライフのビッグイベント！

大学祭

水産大学校では、「海燕祭」と称した学生による全学あげての大学祭が毎年行われています。平成21年度は「Tidal wave “波浪警報”」をテーマに地域住民も参加した大学祭となりました。ステージ企画では「よさこい」「熱血!! 早食い対決!!」「軽音ライブ」などのほかにも「芸能人によるお笑いライブ」も行われました。また、大学祭では教員も参加して研究室紹介や水産をテーマにして公開講座なども行われました。そのほか下関市が主催するイベントやお祭りにも協力しています。今年度は「Ride on Wave～まずはパドリングから～」をテーマに、10月9日、10日に海燕祭が行われる予定です。みなさんの参加をお待ちしています。



キャンパスマップ

広いキャンパス(21万㎡)に
最新の設備を備えた講義棟や多くの実験棟



- | | | |
|--------------|-----------------|----------------------|
| 1 本館 | 12 水産生物飼育培養棟 | 23 学生寮(滄溟寮) |
| 2 講義棟 | 13 研究準備棟(標本館) | 24 機械棟 |
| 3 三学科共用実験棟 | 14 体育館 | 25 国際交流会館 |
| 4 二学科共用実験棟 | 15 中部講堂 | 26 マルチメディアネットワークセンター |
| 5 海洋生産実験・教室棟 | 16 武道館 | 27 守衛所 |
| 6 舟艇管理棟 | 17 プール | 28 図書館 |
| 7 内燃・制御実験棟 | 18 学生コミュニティーホール | 29 水産生物飼育研究棟 |
| 8 船用機械総合実験棟 | 19 課外活動施設 | 30 薬品庫 |
| 9 海洋機械工作実習工場 | 20 学生合宿棟 | 31 共同研究棟 |
| 10 食品加工実習工場 | 21 クラブ活動棟 | 32 水産情報館 |
| 11 アイソトープ実験室 | 22 クラブハウス | 33 大型回流水槽棟 |



舟艇管理棟



内燃・制御実験棟



食品加工実習工場



14 体育館



15 中部講堂



20 学生合宿棟

アクセス

- ①JR 山陰本線「吉見駅」下車徒歩 15 分、タクシー乗車5分
- ②JR 山陽本線「幡生駅」にて、JR 山陰本線に乘換え、その後は①参照
- ③JR 東海道・山陽新幹線「新下関駅」または「小倉駅」下車、「新下関駅」下車の場合は JR 山陽本線「下関行」に乘換え、その後は②参照あるいは「新下関駅」からタクシー乗車（約 20 分）、「小倉駅」下車の場合は、JR 線「下関行」に乗り換え「下関駅」下車、その後は①または④参照。（※新下関駅はこだま及びひかりの一部のみ停車、のぞみは停車しない。小倉駅はすべての新幹線が停車。）
- ④サンデン交通バス（<http://www.ymg.urban.ne.jp/home/sd/>）利用
 - 下関駅前バスターミナル3番のりば（「北浦線（吉母港または川棚温泉行）」乗車）▶「水産大学前」または「吉見永田」下車徒歩5分
- ⑤山口宇部空港
 - 高速バス（サンデン交通）「下関行」乗車、「下関駅」下車▶その後は①または④参照
- ⑥北九州空港（下記のいずれか）
 - エアポートバス（下関駅前行き）乗車、「下関駅前」下車、その後は①または④参照
 - シャトルバスで「朽網（くさみ）駅」へ、日豊本線上り「下関行」に乗車、それ以外の行先の場合は「小倉駅」または「門司駅」下車、JR 線「下関行」に乗り換え「下関駅」下車、その後は①または④参照
- ⑦福岡空港
「福岡空港駅」（福岡市地下鉄空港線）より乗車、「博多駅」下車「同駅」から下記のいずれか
 - 山陽新幹線乗車「小倉駅」または「新下関駅」下車その後は③参照
 - JR 鹿児島本線乗車「小倉駅」または「門司駅」で山陽本線に乗り換え「下関駅」下車、その後は①又は④参照



1F常設オープンスペースで、本校教員によるオープンラボを実施しています。21年度は2万人の入場者がありました。

海響館



長州砲



赤間神宮



巖流島の武蔵と小次郎像